

先輩受験生は 赤本をこう使った!



「傾向と対策」を熟読する

赤本には「傾向と対策」という、各大学の試験の出題傾向を分析したものがあるので、それに沿って勉強しました。**当日の試験でも赤本の分析どおりの問題が出た**ため、余裕をもって解くことができました。「傾向と対策」は熟読すべきです!

1さん / 青山学院大学合格





先輩受験生は 赤本をこう使った!

同じ問題を完璧になるまで解く

1回目は1年分を通して解く。答え合わせをしたら、解説を読んでしっかり理解する。2回目からは大問ごとに時間を計って解く。**スラスラ解けた問題にマルをつけ、マルが3つになるまで繰り返す。**

1週間後に短い時間で通して解く。

Hさん／東京大学合格



先輩受験生は 赤本をこう使った!



本番よりも短い時間で解く

本番は緊張したり焦ったりして、思うように問題が解けないことがあります。

赤本を解くときは、**実際の試験時間よりも10分短い時間**を設定していました。

Iさん／青山学院大学合格





先輩受験生は 赤本をこう使った!

他学部の過去問も活用

私大では、学部によって出題形式や難度に差がない大学もある。

数多く実戦にあたるために、受験する学部以外の過去問を解くのもよい。

Kさん / 立教大学合格

